

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

3 3 3 地域とともに進める福祉 社会づくり

(主担当部 : 健康福祉部)

- 33301 地域福祉活動の推進 (健康福祉部)
- 33302 地域福祉を支える民間団体等との協働 (健康福祉部)
- 33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた
総合啓発 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 地域で助け合い、高齢者や障害者等の生活を支えている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
身近な相談、援助体制が充実していると感じている人の割合 (%)	目 標 値	-	3 9 . 7	4 6 . 3	5 3 . 0
	実 績 見 込 み 値	3 3 . 1	3 1 . 6	-	-

必要な相談、援助を身近なところで安心して受けられると感じる人の割合

(県民意識基礎調査)

< 平成 1 8 年度に残っている課題 >

福祉サービスへのニーズは多様化、複雑化しており、よりきめ細かな支援が必要となっていることから、住民にとってより身近な地域で適切なサービスが提供される地域社会づくりが求められています。

多様な福祉ニーズに対応したサービスの充実を図るため、ボランティア活動を通じて、地域住民が主体的に福祉活動へ参画できる環境づくりを進める必要があります。

市町村合併が進展し、市町村が広域化する中で、住民の身近な地域での相談・支援体制の整備が重要な課題となっています。

年齢や障害の有無、国籍などにかかわらず、だれもが自由に社会参加できるまちづくりを実現するため、ユニバーサルデザインの考えに立ったまちづくりが必要となっています。

< 平成 1 8 年度の施策の取組方向 >

市町村地域福祉計画の策定を促進するため、その策定が遅れている市町に対して、情報提供やアドバイザー派遣などの支援を引き続き実施します。

ボランティア活動のより一層の活性化を図るため、ボランティアコーディネーターやボランティアの養成を行うとともに、地域福祉を支える各種団体、ボランティアなどをコーディネートする県及び市町社会福祉協議会の活動を支援します。

民生委員・児童委員の資質向上等に向けた研修を実施します。

高齢社会の進展、障害者の社会参加など、ユニバーサルデザインのまちづくりが必要な状況に対応するため、推進計画を見直すとともに、民間企業におけるユニバーサルデザインの展開を目指した仕組みづくりを実施します。

< 主な事業 >

地域福祉推進計画策定等事業 【基本事業：33301 地域福祉活動の推進】

当初予算額： 639千円 500千円

事業概要：市町における地域福祉の総合的、計画的な推進を図るため、研修会や情報交換会議などの開催、アドバイザー派遣等を通じ、市町の地域福祉計画の策定を支援します。

ボランティアセンター事業費補助金

【基本事業：33302 地域福祉を支える民間団体等との協働】

当初予算額： 18,308千円 13,876千円

事業概要：県及び市町におけるボランティア活動のより一層の活性化を図るため、県社会福祉協議会が行う福祉教育推進事業、ボランティアコーディネーター養成事業、広報啓発事業等を支援します。

民生委員研修費 【基本事業：33302 地域福祉を支える民間団体等との協働】

当初予算額： 2,837千円 2,646千円

事業概要：社会経済情勢の変化に伴い、複雑多様化する福祉ニーズに的確に対応した民生委員・児童委員活動を確保するため、その資質の向上を目的とする研修を行います。

UDのまちづくり推進事業

【基本事業：33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた総合啓発】

当初予算額： 2,946千円 7,533千円

事業概要：ユニバーサルデザインのまちづくりに係る推進計画の見直しのため、必要な事項について調査等を行います。

(新) 企業UD文化創造支援事業

【基本事業：33303 ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた総合啓発】

当初予算額： - 千円 4,097千円

事業概要：ユニバーサルデザインを規範のひとつとして企業活動が展開される社会づくりをめざして、企業への啓発と活動促進のための支援を行います。